

令和5年度第1回忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証会議議事録要旨

日 時	令和5年11月20日（月）午後1時30分から午後2時50分まで
場 所	忠岡町シビックセンター本館3階 研修室1・2
出席者	（忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証委員） 杉原会長、花野委員、萬野委員、大場委員、井阪委員、堀委員
欠席者	なし
事務局	杉原町長、立花町長公室長、明松町長公室次長兼企画人権課長、正木企画人権課係長、 深江企画人権課主事
傍聴者	0名
配布資料	1. 会議次第 2. 委員名簿 3. 【資料1】重点プロジェクト構成図 4. 【資料2】重点プロジェクトごとのKPI 結果について 5. 【資料3】重点プロジェクトの現状について（効果検証）
会議次第	1. 開 会 2. 委嘱状交付 3. 町長挨拶 4. 委員及び事務局紹介 5. 会長挨拶 6. 会議の公開、非公開について 7. 令和4年度忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証結果について 1. プロジェクトごとのKPI 結果について 2. 重点プロジェクトの現状について（効果検証） 8. 閉 会

議事の経過	
発言者	発言内容
杉原町長	<p><b>1. 開会</b></p> <p><b>2. 委嘱状交付</b></p> <p><b>3. 町長挨拶</b></p> <p>皆さん、こんにちは。町長の杉原でございます。</p> <p>「忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証会議」の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。委員の皆様方には、大変お忙しいところ、ご出席を賜り、ありがとうございます。また、日頃より、本町行財政の運営にご協力いただき、深く感謝申し上げます。</p> <p>さて、本会議はコロナ禍を経て、4年ぶりの会議形式での開催となります。この4年間を振り返りますと、いかにコロナ感染症に対応し、平常に行政運営を進めていくかが重要であったかと思えます。感染対策はもとより、原油高、物価高など様々な困難が起きる中、タイムリーに事業を実施し、住民生活、事業活動の落ち込みを抑え、どのような状況に陥っても持続可能な地域社会を形成することが求められました。</p> <p>本日検証を実施します令和4年度はコロナ禍であった最終年度となりますが、いかに当初掲げた目標を維持、達成できているかを検証することとなります。新たな委員様にもご参加いただき、取組事業、4つの分野の数値目標について検証いただきまして、「つながる つどう 人を育む 日本一小さなまち ただおか」へつなげて参ります。</p> <p>結びになりますが、コロナ禍を経て、今後とも地域の課題を捉え、活力あるまちづくりを推進して参りますので、委員皆様におかれましては今後ともご協力賜りますよう、お願い申し上げます。どうぞよろしく、お願い致します。</p> <p><b>4. 委員及び事務局紹介</b></p> <p><b>5. 会長挨拶</b></p> <p>改めまして今年度から委員並びに本年の会長を務めさせていただきます羽衣国際大学の杉原でございます。よろしく願いいたします。開会にあたりまして一言ご挨拶をさせていただきますと思います。</p> <p>委員の皆様方におかれましては、お忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。本会議は将来にわたって、地域の特色を生かした自律的で持続的な社会を創生することを目指しております。これまでも住民の皆様はもとより地域に関わる皆様、あるいは各種団体の皆様方と連携をしまして、様々な取り組みが推進されてきたことと承知しております。</p> <p>こうした中、私が所属しております羽衣国際大学におきまして、昨年、短期大学を改組しまして20周年、4年制大学で20周年を迎えました。今年は学園創設100周年の節目にあたり、10月には記念の式典をさせていただきました。関係皆様にもご出席いただきありがとうございました。実は忠岡町とは昨年10月に包括連携協定を結ばせていただいております。調印式の模様はテレビ岸和田さんにも取り上げていただきましてあり</p>
杉原会長	<p>改めまして今年度から委員並びに本年の会長を務めさせていただきます羽衣国際大学の杉原でございます。よろしく願いいたします。開会にあたりまして一言ご挨拶をさせていただきますと思います。</p> <p>委員の皆様方におかれましては、お忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。本会議は将来にわたって、地域の特色を生かした自律的で持続的な社会を創生することを目指しております。これまでも住民の皆様はもとより地域に関わる皆様、あるいは各種団体の皆様方と連携をしまして、様々な取り組みが推進されてきたことと承知しております。</p> <p>こうした中、私が所属しております羽衣国際大学におきまして、昨年、短期大学を改組しまして20周年、4年制大学で20周年を迎えました。今年は学園創設100周年の節目にあたり、10月には記念の式典をさせていただきました。関係皆様にもご出席いただきありがとうございました。実は忠岡町とは昨年10月に包括連携協定を結ばせていただいております。調印式の模様はテレビ岸和田さんにも取り上げていただきましてあり</p>

	<p>がとうございました。今後は様々な分野で地域課題の解決に向けた取り組みを連携して進めてまいりたいと考えております。</p> <p>また私事ではございますが、本年より杉原町長から忠岡町の行政アドバイザーを拝命いたしまして、個人的にも今後益々忠岡町の発展に寄与させていただければと存じております。</p> <p>今回議題となります令和 4 年度の総合戦略に基づく各種取り組み結果につきまして、すでに、委員の皆様方から書面でご回答をいただいておりますが、それを集約させていただきたいと考えております。活力ある忠岡町のまちづくりに向け、少しの時間ではございますが、委員の皆様方と議論を深めてまいりたいと思いますので、よろしくご協力のほどお願いを申し上げます。</p>
杉原会長	<p><b>6. 会議の公開、非公開について</b></p> <p>はい。それでは早速ですが議事に入らせていただきます。本日の案件につきまして、次第に沿って進めさせていただきます。まず次第の 6、「会議の公開、非公開について」から始めさせていただきます。忠岡町審議会等の会議の公開に関する指針におきましては町長その他の執行機関に置かれる附属機関の会議は原則公開となっておりますが、公開でよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(異議なしの声)</p>
杉原会長	<p>異議なしということでございますので、会議は公開とさせていただきます。傍聴人がおられましたら、傍聴席へご案内いただければと思います。よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>本日、傍聴の方はございませんので報告させていただきます。</p>
	<p><b>7. 令和 4 年度忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証結果について</b></p> <p><b>1. プロジェクトごとの KPI 結果について</b></p>
杉原会長	<p>ありがとうございます。続いて次第の 7「令和 4 年度忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証結果」について、すでに委員皆様より事前にご意見や取組効果について、書面でご回答いただいておりますので、集約結果をご報告させていただきます。それでは 1 の「プロジェクトごとの KPI 結果について」事務局より説明がありますのでお願いします。</p>
事務局	<p>事務局説明</p>
杉原会長	<p>ありがとうございました。それではここからご自由にご発言いただきたいと思います。事務局から説明について、ご質問、確認等がございますでしょうか。内容についてのご質問や数字の確認等がございましたら承りたいと思います。</p>
萬野委員	<p>商工会の会長の萬野ですが、私どもが担当しております商工会ではこの 2 番目、主に</p>

	<p>「小さなまちでの職住近接プロジェクト」となります。令和3年に比べて、令和4年は全ての数字が下回っていますが、原因といたしましてコロナ禍が大体収束してきたのが令和3年度の後半ぐらいからでした。令和3年度では色々な国の施策で対策事業なり、補助金なりをいただいたので、令和元年、令和2年はかなり持ちこたえて、頑張っていたんですが、令和3年度の後半ぐらいから、やはりその効果もちょっと厳しくなってきた、倒産をしているところも大体同じ理由になっていると思います。今後、国の方も色々事業をしていただき、商工会と二人三脚で頑張っておりますので、これからまた万博とかもあると思いますので、また実際に近くにも色々商店が、若いオーナーがやってくるコーヒー店とかケーキ屋とかやってくれておりますので、そういうことも起こってきているということだけ承知いただいて、これから頑張っていきたいと思います。</p>
杉原会長	はい、ありがとうございます。
花野副会長	<p>私もちょっと感心しているのは、駅周辺にかなり意欲の持った、経営者が集まってきているところなんです。その店主に聞きますと、忠岡町が好きやから、この町並みが好きやからというような意見もありました。そういったところで、ちょっと暗くなっている忠岡町に明かりを灯したということで、なんかこう先の見えたような気がしてます。そういったところでやはり忠岡町は人と人の触れ合いがかなり濃いところですので、気合を入れて商売をしていただければ、必ずその実りがあるのではないかなと思っていますので、行政の方も1つ力を入れていただきたいなと思います。</p>
杉原会長	ありがとうございます。事務局のご説明に補足やコメントを頂戴しました。他にはいかがでしょうか。もうご質問というよりも、それぞれご自由なご発言いただければと思います。
萬野委員	<p>町の方からも言われていると思うのですが、一等地である駅周辺がちょっと殺風景でお店も少く、特に駅併設のお店がやはり全然埋まっていません。以前は居酒屋さん、コーヒー屋さん、たこ焼き屋さんなどがあり、お店がなくなっている原因はなぜかと言いますとやはり家賃の問題です。それがちょっとやはり高い。コーヒー屋さんでは家賃が安いからということで入ってくださることもあるんです。それでもそれが呼び水になって、皆さんこのぐらいの家賃だったら主婦の方でも若い方でも店を出す、起業できるということになってくれたんでありがたいなと思ってます。南海電鉄に対してはこれからちょっとやはりプッシュしてその辺の交渉をできるように、ちょっと一体になって商工会と進めていったらいいのではないかと思います。</p>
杉原町長	<p>駅前周りの人の寄るところというのは商売だけでなく、お昼に人の流れがないシャッター通りでは、例えばお年寄りのためのスマホ教室、ちょっとした憩いの場を提供してるところがあるなどそういうことも聞いてます。それらを踏まえながら南海電鉄さんには家賃の設定について協力してもらえられるように、町の賑わいを考えていくことが大切であると。また、忠岡駅の乗降客数は無人駅でもなく少なくないと思います。</p>

花野副会長	駅周辺が暗くなってきましたからね。
萬野委員	一緒に食べる場所が少なくなってきましたから。
杉原町長	この町おこしの問題、その他教育の問題、子育ての問題、長年手つかずの町営住宅のあり方など全て取り組んでいく必要があります、それらを踏まえて、総合的に町の方針をどうしていくか、将来を見据え行動しないといけないと思っております。少子化の名において、我々が卒業した忠岡小学校はもう創立 150 周年で、しかしながら、この出生率ではクラス数が減ってきて、空き教室の問題などを踏まえた上で駅前の好立地のところに中学校もあり立地の問題も含めて、おしりに火がつく前から考えて町おこしに繋げていかないといけないと考えています。
事務局	南海電鉄とも懇談会のような形で連携をとっておりますので、また機会があればこのような趣旨は伝えていきたいと思っております。
杉原会長	KPI の効果検証ということですが、特定せず色々な立場からご意見を賜れましたら結果的にこの KPI の効果検証に繋がっていくのかなという気もしております。大場委員いかがでしょうか。
大場委員	はい。すでにここでお話があったことについて、私自身もそう感じる場所が多くあります。本日は町労協の議長という立場で、普段は町内にあります朝日化工という事業所におりますが、社員がよく忠岡駅を利用することが多いのですが、駅周辺で寄り道ができるお店が少ないと感じます。そろそろ忘年会の季節でコロナ禍があけて、久しぶりにそういったことができるかなという雰囲気がある中で、町内でできなくなっている声を聞いたりもするので、駅周辺の賑いづくりは大切だと感じています。
杉原会長	ありがとうございます。金融あるいはメディアの立場から、それぞれ今回会議に入らせていただいております。何かありますでしょうか。
堀委員	今回初めて忠岡町との接点があり詳しく勉強させてもらったわけではないのですが、メディアの立場からこのように様々な活動がどこまで住民の方々に広まっているのか、周知のための施策は実施されているものと認識はしていますが、私自身は忠岡町在住ではないので、そのあたりの浸透の具合について教えていただきたい。
事務局	ご意見がありました浸透具合について、手段としては広報誌、LINE があります。LINE の登録者数は小さい町の割には、かなりの人数が登録されている状況です。登録者の方が町内なのか町外なのかという点はございますが、かなりの方が見ていただいている状況でございますので、浸透具合は小さい町ながら広がっていると感じています。ただ、それがスピーディに広がっているかと言いますと、行事ごとでばらつきがありのも事実で

	<p>す。多様な手段をとという意味では地元メディアさんにも色々お願いし、ご協力をいただいております。その他何か手段ないのかなというところは検討していきたいという考えでございます。杉原会長からもありましたように、大学との連携ということで学生さんと協力しながら何か良い手段がないかということを考えることも一つそういう意味での連携もまたご相談できたらと思います。よろしくお願いたします。</p>
杉原会長	<p>はい、ありがとうございます。テレビ岸和田さんにどんどん取り上げていただきたいですね。</p>
堀委員	<p>やはり意識としては、町内の方々が色々に関心持っていただくことによって、また新しい意見が出て必要な事業が見えてくることもあろうかと思っておりますので、テレビという手段をご活用いただけたらと思います。</p>
杉原会長	<p>ありがとうございます。金融機関としてはどうでしょうか。</p>
井阪委員	<p>私も銀行で来店客を見ていると、やはりちょっと減ってきてるかなというところもございいます。特に40代、50代、30代の若い方の来店が減っていますが、高齢者の方はよく来店されています。9時から15時までしか営業していない銀行の特徴から、日中働いている方の来店は難しい側面はありますが、私もこの資料を見ますと出生者数が100人を切ってきているのは、単純このまま100歳まで生きても人口が1万人にしかならないと考えると、町の人口が大幅に減っていくように感じます。転入・転出に関しては、やはり新たな住宅開発がないと入ってこないと思います。</p> <p>お店でも住宅ローンの新規申込が少し減ってきてるという印象です。というのも忠岡支店はだいたい忠岡町の方がメインで来店していただいておりますので、家を建てられる際には住宅ローンのお申し込みをいただける方が多い状況です。今後、転入者を増やすためには賃貸物件でもそうですが、若い方が入ってこられるような新たな住宅開発が必要で、先ほど杉原町長がおっしゃられたように町営住宅を若い方向けに開発したり、忠岡駅からなんばまで30分かからない非常に便利な町で、町域もコンパクトで、市街地から駅まで歩いていけない人がほとんどいないメリットを活かされるかと思っております。</p>
杉原会長	<p>はい、ありがとうございます。会長はあまりこう発言しない方がいいのかもしれませんが、先ほど井阪委員からのご指摘がありました出生者数の件で、自己紹介の際、申し上げなかったのですが私は人口のことを勉強しており、基本的には目標値の出生者数126人は身も蓋もないことですが、色々なところで同じ話をしていますのでお許しください。もう出生数を増やすのは無理です。おそらく日本がこの状態ですから、もうどんどん減っていくということを前提に町を作っていくしかないのかなというのが私の見立てです。もちろん社会増のところで、多少同じパイを引っ越してきてもらう、転出、転入で奪い合うところの増減はあるかもしれませんが、自然増はもう、ここの話をするちょっと長くなるので極めて厳しいと思います。むしろこれから起きていくのが、高齢者がどんどん亡くなっていく多死化の影響でまたダブルパンチで人口は減っていきます。去年生ま</p>

れた子供の数が確か 80 万人切って 77 万人になりましたが、亡くなっている高齢者の数が 150 万人を超え、もうこの 150 万亡くなるというのはこの先 50 年続きますし、出生者数はおそらくもう 60 万、50 万人近くなるというのは、これも避けられないと思います。自治体の色々な資料を拜見すること多く、悲観的なコメントで恐縮ですが、人口、ここを維持しようとか増やそうということを前提に施策をとらえるのはもうかなり厳しいのかなという気がします。

まだ何かすれば子供の数が増えて人口は維持できると言われる方もいるのですが、ある方が試算したところでは、もしこのまま人口維持をしたいのであれば、これから結婚する若い女性に 1 人、5 人産んでもらうしかない。1 人、5 人産んでもらってギリギリ維持できるか。学生にも言うのですがそれはもう無理です。第一、男性の方は 5 人も養えませんということなので、そうすると現在結婚されてる方は 2 人以上お子さん大体お持ちですから、しかし、皆さん結婚されないことと、それから出産適齢期のお母さんがやはり圧倒的に減ってるので、これはもう残念ながらこの先 20 年、30 年、出生率を出生者数を増やそうというのは、諦めた上で政策を考えるしかないのかなというのがちょっと個人的な意見です。

萬野委員

それとどんどんやはり都市化してます。大阪市内はどんどん増えますがこの辺の周辺のところはいくら住宅、サービスを供給したとしても、やはり人口増加にはあまり繋がらない。先ほどありましたように難波まで 20 分 30 分で行けるいい場所ですが、それを PR してここで住んでくれるかという難しい面があると感じる。やはりこの職住近接となると町内には勤めるところはあまりない。ずっと言われていますが工場を建てることのできるような土地がないです。岸和田の方は結構まだ山手の方もあり、臨海も開発余地があるのですが、忠岡町はいくら効率よくしても住んでもらえるような環境はやはり難しいですね。何かやはり魅力があれば別なのですが。

堀委員

私は前職の銀行員時代に大阪府内の各市町村を周らせていただいた経験がございまして、ある市長の方とお話する機会あったのですが、やはりベッドタウン的な場所ですと割と広範囲に色々と住宅地を増やしたものの、先生がおっしゃった人口減少になるとインフラを維持するのはかなり大変でいわゆるコンパクトシティ、駅周辺に施設を固めた形でいきたいというお話を聞きました。そういう意味で忠岡町はすでにコンパクトか反映されてる場所だとは思いますが、視点を変えれば、何かと色々と効率的な活動もできるとは思います。具体策としての案はなかなか出しにくいところもありますが、小さいところは視点を変えてやり方次第で強みになるかと感じます。

杉原会長

ありがとうございます。おっしゃる通りで私もこの忠岡町はこのコンパクトシティの条件を満たしてると思っています。特に地理的な条件でいっても、平地であり自転車で高齢者の方も移動でき、これは坂があったり山があるとできないのですが。それから今おっしゃった都会との距離感もそうですし、コンパクトシティの可能性を模索する 1 つの条件は満たしている町であると感じておりました。それから委員としては最後にしますが、やはりこの人口を増やす、住んでる、住む方を増やす、定住人口を増やすということと、

	<p>それからあと、お勤めに来られる方とか観光客を増やすとか、これもなかなか厳しいと思います。最近言われてますが、ご存知の方も多いと思いますが、第三の人口である関係人口。別に住んでるわけではないし、働きに行ってるわけではないけれども、色々な形で忠岡町と関係を持つ人たち、期待したいのは忠岡町出身で他府県に向かった方。その他、ふるさと納税などはおそらくその 1 つの形だと思いますが、そうではない形で忠岡町と関わる人をどれだけ増やしていくのかというのも全国共通の課題であり、その関係人口を増やすという点でも、地理的な条件考えると忠岡町はたまに来るとか、ちょっとこう様子を見る、関わるということがしやすいところなので、非常に可能性がある気がしています。</p>
杉原会長	<p><b>2. 重点プロジェクトの現状について（効果検証）</b></p> <p>他はいかがでしょうか。この議題の KPI の結果については、なかなかまとめることは困難かと思いますが、次の 2 の方の重点プロジェクトと関係する議論もご意見も頂戴したと思いますが、次に移らせていただいでよろしいでしょうか。</p> <p>それでは他にご意見、ご質問等がないようでしたら続いて同じく議題の 7 の 2 重点プロジェクトの現状について、事務局の方からご説明をお願いいたします。</p>
事務局	事務局説明
杉原会長	<p>ありがとうございます。早速ですが質疑応答に移りたいと思いますが、説明について何かご確認、ご質問ございますでしょうか。議題 7 の 1 と重なる部分がありましたけれども。関係人口についても触れていましたが、いかがでしょうか。</p>
萬野委員	<p>正木美術館の役員をさせていただいておりますが、コロナ禍においては閉館も多く、このところやっとイベントも出来ているところです。忠岡町を歩こう会みたいなものがあり、それで立ち寄っていただいたり、マイナーですが室町時代の水墨画に興味がある人、若い方も増えてきてみたいで、学生さんが色々勉強していただいているようです。それから先ほど言いましたコーヒー飲んで帰るといふ、そういう魅力も見出されてきています。</p> <p>国宝 3 点がある美術館はあまりなく、我々も売り出そうとしてるのですが、マイナーな美術館で見に来ていただくにも苦勞しています。大々的に PR など出来たらいいのですが。美術館には中国の文化財もあり、コロナ禍前に中国の方がよく来館され、また中国の有名な方にも来ていただいでいました。今後日本の方にもたくさん来てもらえたらと、以前は理事長が羽衣学園の学園長をされていたご縁もあり、羽衣国際大学にもポスターを張らせていただいでいたしたので、また依頼が出来たらと思っています。また、このような小さなまちで美術館があるのも珍しく、泉大津や岸和田にはないので 3 市 1 町で何かやってもらえたらありがたいと思っています。</p>
杉原会長	<p>最近インバウンドもあり、sns などを活用し発信すると一気に広がりを見せるかもしれないですね。一方では来館者増えることによる懸念材料も聞いたりしますけれども。</p>

大場委員	<p>私自身は他府県の出身です。美術に対してそこまで興味があるわけではないのですが、美術館がこんなところにあるのだなど、ならば一度行ってみようと思い忠岡駅から看板の矢印に従って迷いながら到着し、来館者は少ないのですが素人ながら良い美術館だと感じました。やはり申し上げた通り、ちょっとわかりにくい場所であることと駅から歩く距離があるので交通の便で少し不利かもしれない。空いた時間にちょっとふらっと行ってみようとなった時に行きにくいというイメージがありますので、確か駐車場もそこまで広くなかったような記憶をしていますのでその部分を改善できればと感じます。</p>
杉原会長	<p>ありがとうございます。良いものがたくさんあり多くの方に見ていただきたいですね。他はいかがでしょうか。</p>
井阪委員	<p>忠岡町では小学校で美術館へ遠足などで行かれていますか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
井阪委員	<p>恥ずかしながら私は忠岡支店へ赴任するまでは正木美術館へは行ったことがなく、行ってみると非常に良い美術館であると感じました。和泉市では久保惣美術館があるのですが、展覧会などで幼稚園と提携して園児の絵を飾り、そしたら親御さん、おじいちゃん、おばあちゃんも含めて家族で見に行くので、美術館へ必然的に行くみたいなところをうまく活用できたらいいですね。</p>
萬野委員	<p>以前は学芸員を招いて水墨画教室をここでやっていただいたのですが、そこまで人気が出なかったです。</p>
杉原会長	<p>水墨画は難しかったかもしれませんね。アニメであればもう少し親しみやすかったかもしれませんね。</p>
井阪委員	<p>和泉市、岸和田市、泉大津市などの学校と何か連携ができればいいですよ。</p>
萬野委員	<p>最近が高齢者の方がリュックサックを背負ってウォーキングを兼ねて来てくれています。</p>
花野副会長	<p>忠岡町には正木美術館のような立派な全国に有名な美術館があるのですが、果たして忠岡町の住民さんがどのぐらい行っておられるのか、私もあまり行ってないのですが。ここ3年ほど前に和歌山の海南からわざわざ美術館へどこかわからないからということでも案内したこともあります。やはりある程度興味のある人でないと無理かもしれませんが、行政がなんとか地元の方でも美術館へ行きやすくできるようにしていただければと思います。また、ただおか紀州街道灯路は一旦廃止ということでしょうか。</p>
事務局	<p>それではご指摘の2点について回答いたします。正木美術館は住民の方がご存じかど</p>

	<p>うかわかりませんが広報誌に割引券を付け、来館者はコロナ禍もありましたが若干増えてると聞いております。今後、万博などもありますので共通したイベントで何か取り組んでいけたらと考えております。また、ただおか紀州街道灯路につきましては、去年の効果検証会議におきまして点数が低く、役割を終えたということで廃止と決定させていただいております。事業としては一定効果がございまして、会場には多くの方が来ていただき、事前のワークショップにも参加して活気あるものになりました。行灯に関しては各戸、紀州街道という生活道路の前に数個の行灯を置くのですが、風のある際には飛んだり危険な部分もありましたので、今後は紀州街道を盛り上げていくステップとして、一旦面整備とか街道整備という段階へきているという認識です。</p>
花野副会長	<p>私も感じていたのですが車の通行も多く、寒い日に風が吹くと行灯が転倒してしまうので、それに持ちこたえるような重さのある行灯となると金額も重なってしまいます。お寺さんもかなり協力もいただいて、名残り、雰囲気味わえたのではないかと思います。これから先また紀州街道に関する事業について考えていただいたと思います。防犯委員会として1戸1灯運動もありますのでこの先お金がかかりますが、何か形にできたらいいなと思います。</p>
杉原会長	<p>ありがとうございます。</p>
萬野委員	<p>正木美術館で以前、赤井勝さんや落語家の方に来ていただいて、たくさんの方に来館いただいたので、町としてまた何か予算をつけて企画してもらえればと思います。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。今後調整できたらと思います。</p>
杉原会長	<p>ほかに何かご意見はありますか。私の場合は初めて今日この席に座らせていただいておりますので、まだまだ不勉強な点が多くて、的外れなコメントも多かったかと思えます。</p> <p>先般、2市1町の包括協定を忠岡町、泉大津市と高石市で結ばれました。私は本当に素晴らしい取り組みだと思っており、このようにKPIで目標設定する場合も、このような人口減少時代に、単体でこういう数字を設定してもやはり無理があるというのが率直な印象です。今後、2市1町の住民が同じ条件で施設を利用できる状況になれば、広報等を通じて先ほどの正木美術館に関しても、来館者を増やすためのプロジェクトなどの知恵を出していただけたら、状況の改善に繋がるかと思えます。一方で泉大津の駅前のシープラの利用者数を増やす、高石のアプラボールの利用者をなんとか増やす、やはりこれから取引のようなそういう連携が必要になってくるのかと感じます。</p> <p>1つの自治体、コンパクトな自治体だけでこういう数字を設定して奪い合ってる時代はこれも大前提として今後避けて通れない人口減少社会がある以上、もう厳しいのかなと感じます。先日ある会合で、これからは行政、企業もそうですが、もう全てのものが人口減少によりこのままの状態を維持できないという大前提で、それぞれの知恵を出し合っていきましょうとお話を締めくくられたのですが、受け売りとなりますが最後にご紹介</p>

事務局	<p>をさせていただきたいと思います。</p> <p>それでは、ほかに特にご意見等ございませんようでしたら、これを持ちまして本日の会議は終了とさせていただきたいと思います。委員の皆様方には、貴重な時間、お付き合いいただきまして本当にありがとうございました。これからも引き続き、ご指導、ご鞭撻いただきたいと思います。本日はありがとうございました。</p> <p><b>8. 閉会</b></p> <p>ありがとうございました。委員皆様から賜りました貴重なご意見は今後の施策に反映してまいりたいと考えてございますので、よろしく願いいたします。</p> <p>これを持ちまして令和5年度第1回忠岡町まちひとしごと創生総合戦略効果検証会議を終了させていただきます。本日は大変ありがとうございました。</p>
-----	---